学校評価自己評価結果（令和７年度）

１．本年度重点的に取り組む目標・計画

・保育園との連携

・小学校との連携

２．評価項目の達成及び取り組み状況

取り組み方法

・園庭開放や行事等において交流の機会を持ち、連携の基盤を作る。

・小学校進学を控えた年長児を中心に、小学校見学や交流の機会を持つ。

達成度

A

「達成度」の表示方法

【A】：十分達成されている

【B】：達成されている

【C】：取り組まれているが、成果が十分ではない

【D】：取り組みが不十分である

評価

＊保育園との連携

アップル保育園【東住吉・中野・東田辺】との連携を開始した。園庭開放について、毎月誕生会を行う日は園児が全員ホールで過ごすことから、その日程をお知らせし、10 時～11 時の時間帯で予定が合えば利用してもらうようにした。毎月の利用状況は以下の通りとなった。

4 月：東住吉・中野・東田辺

5 月：東住吉・中野　（東田辺は感染症発生のため参加なし）

6 月：雨天のため参加なし

7 月：高温のため参加なし

9 月：東住吉・中野・東田辺

10 月：保育園にてハロウィンイベントを行うため参加なし

11 月：東住吉・中野・東田辺

12 月：保育園にてクリスマスイベントを行うため参加なし

1 月：東住吉・中野・東田辺

2 月：東住吉・中野・東田辺

3 月：東住吉・中野・東田辺

行事については以下のとおり実施した。

9 月 5 日「『おまつり彩祭』観賞会」：雨天のため移動が難しく参加なし

1 月 16 日「たのしい動物村」：東住吉・中野・東田辺

2 月 6 日「生活発表会予行」：東住吉・中野・東田辺

雨天や夏の暑さのため実施できないことはあったが、概ね予定通り利用があった。3 園が揃うと約 20 名だった。特に生活発表会の予行に「お客さん」として来ていただけたのは、園児にと

っても大いに刺激になった。アップル保育園の卒園生が数名在籍していることから、職員様にも成長した姿をお見せできる良い機会となった。また、毎回当園の子育て支援に関する案内をチラシとして保育園のご家庭に配付いただくように依頼したことで、個別の園庭開放利用や園見学に繋がった。

初年度として連携の基盤を作ることができた。令和８年度も令和７年度と同様の予定を組み、既に実施が始まっている。無理なく継続していける内容で初年度の計画を立てられたことに手ごたえを感じている。今後は園児同士、職員同士の交流が持てるような企画を検討していきたい。

＊小学校との連携

以下の２回を実施することができた。

10月６日大阪市立東田辺小学校　運動会練習（体育館）見学【全園児】

２月24日大阪市立田辺小学校　校内見学【年長児】

東田辺小学校の校庭をお借りして運動会を実施するため、小学校の運動会の練習風景を見学することで、広さや雰囲気を把握できると考え依頼した。当日は雨がぱらつき、運動場での練習は見ることが叶わなかったが、体育館での１･２年生のダンスの練習を全園児で見ることができた。１年生の先生が主導して、振り付けを教わり園児も一緒に踊らせてもらった。また、卒園生に感想を発表する場を作ってくださり、卒園生の成長した姿を職員･在園児ともに見ることができた。運動会で利用するトイレを使わせていただいたことも良い機会となった。

田辺小学校へは進学を控えた時期にと依頼した。教頭先生が校舎内をほぼ全て案内してくださり、授業風景や設備などを実際に見ることができた。進学先は様々だが、教頭先生が「小学校はどこも同じような雰囲気で、どこの小学校でもみなさんが入学してくるのを楽しみに待っている」とお話してくださった時の、子どもたちの安心した表情が印象的だった。

２回とも見学後にお礼状（写真入りポスター）を年長児と作成し、年長の代表者２～３名で小学校へ届けた。フィードバックを共有することで、今後も継続して取り組んでいけるようにしていきたい。

３．今後取り組むべき課題（令和８年度重点目標）

課　　題	具体的な取り組み方法
･ホームページのリニューアル	・ホームページビルダーで作成していたホームページを、専門業者に依頼してリニューアルする。内容の質は保ちつつ、見やすく、アクセスのしやすいものを運営していく。
・インスタグラムの充実	・昨年度途中から始めたインスタグラムについて、動画や静止画による保育風景の投稿を引き続き行い、園庭開放やプレ幼稚園など子育て支援の情報を含めて発信力を強化する。

４．財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。